

## 令和2年度 指定管理施設に係る事業報告概要

施設名	千代田区立高齢者総合サポートセンター (かかやきプラザ)	所在地	千代田区九段南1-6-10
-----	---------------------------------	-----	---------------

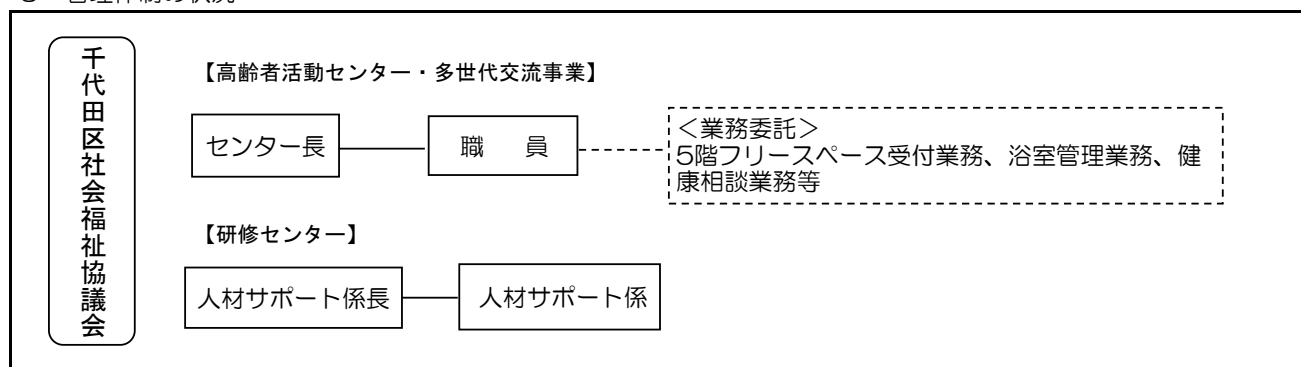
### 1 指定管理者の概要

名称	社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会	代表者	会長 田邊 恵三
所在地	千代田区九段南1-6-10		
指定期間	平成28年1月1日～令和3年3月31日	報告期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日

### 2 管理施設の概要

施設の目的	<p><b>【高齢者活動センター】</b>                  高齢者の各種相談に応じるほか、健康の保持・増進、教養の向上、レクリエーションなど、健康づくりや社会参加の機会をつくり、高齢者福祉の増進を図る。</p> <p><b>【研修センター】</b>                  福祉ボランティア、家族介護者、介護・福祉サービス等従事者のステップアップ、介護と医療の連携を図る研修事業、介護・福祉分野への人材参入促進を目的とした事業などを通して、高齢者総合サポートセンターの設置目的である地域包括ケアシステムの推進を行う。</p> <p><b>【多世代交流事業～ちよだで多世代交流Ciao（チャオ）!～】</b>                  子どもから大人まで多くの区民の出会いを促進し、人と人がつながり、交流する場を創出する。</p>
管理業務の内容	<p><b>【高齢者活動センター】</b></p> <p>(1) 高齢者活動センター事業に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①健康維持増進、機能回復訓練</li> <li>②教養の向上、レクリエーション</li> <li>③健康相談、指導等</li> </ul> <p>(2) 施設・設備の保守および維持管理</p> <p><b>【研修センター】</b></p> <p>(1) 次に挙げる講習、講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ボランティアの育成と活動支援</li> <li>②家族介護者のスキルアップ</li> <li>③介護・福祉従事者のスキルアップ</li> <li>④介護と医療の連携づくり</li> <li>⑤福祉知識の普及・理解促進</li> <li>⑥介護・福祉人材の育成と就職・復職支援</li> <li>⑦介護カウンセリング</li> </ul> <p>(2) 閲覧室の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①利用開放</li> <li>②備品・物品の維持管理</li> </ul> <p><b>【多世代交流事業～ちよだで多世代交流Ciao（チャオ）!～】</b>                  多世代交流の促進</p>

### 3 管理体制の状況



#### 4 事業実績等

##### 【高齢者活動センター】

##### ア 利用者数実績

	年間開館日	利用者数	一日平均利用者数	利用登録者数	(内新規登録者数)	浴室		
						浴室開設日数	入浴者数	一日平均入浴者数
令和2年度	154日	8,876人	58人	683人	(24人)	153日	5,540人	36人

※令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、利用登録更新手続きを行わなかったため、実利用人数を記載

	健康増進			講座等	催し物	団体支援	ふれあいクラブ	ボランティア活動	娯楽室開放ほか
	健康づくり事業	機能回復訓練	その他健康事業	講座・講習会等	手づくり事業・レクリエーション	同好会・長寿会支援			
令和2年度	5,750人	150人	1,075人	940人	566人	326人	487人	506人	2,239人

##### イ 活動事業実績

項目	内容
活動センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かがやき大学（前期「特別テキスト」配布（192名）、後期DVD講座（73名）・上映会（17回、43名）</li> <li>講習会（13回、76人）（パソコンサロン特別テキスト配布（68名）</li> <li>・ふれあいクラブ（お元気会：42回、487人）</li> <li>・映像、映画サロン（13回、120名）</li> <li>・クリスマスコンサート（20名）</li> <li>・動画配信（108回、7,815閲覧数）、脳のトレーニング毎日配信（349回）</li> </ul>
同好会活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同好会54団体</li> </ul>
長寿会活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連合長寿会役員会（8回）、長寿会各地区例会（11回、179名）、ふれあい福祉まつり・福祉芸能大会（新型コロナ感染拡大で両事業とも中止）</li> <li>・広報紙「はくちょう」発行（年2回）</li> </ul>
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動（38回 活動人数248名）</li> </ul>
PR活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月報「のぞみ」発行（毎月）、高齢者活動センター利用の手引き、同好会の手引き、その他区報・社協だより等</li> </ul>

##### ウ 施設の維持管理業務

- ・浴室浴槽管理業務（定期点検含む）
- ・5階フリースペース案内受付業務（利用証確認等）

##### 【研修センター】

##### ア 活動事業実績

##### (1) 講習、講座等

	回数	のべ参加者数
ボランティアの育成と活動支援	15回	273人
家族介護者のスキルアップ	1回	92人
介護・福祉従事者のスキルアップ	42回	1329人
介護と医療の連携づくり	8回	140人
福祉知識の普及・理解促進	5回	181人
介護・福祉人材の育成と就職・復職支援	4回	158人
介護カウンセリング	13回	8人
講座等実績計	88回	2181人
(2) 閲覧室利用開放（仕様書第1条第2項⑤）日数	69日	—

【多世代交流事業～ちよだで多世代交流Ciao（チャオ）!～】

ア 活動事業実績

(1) 講習、講座等

	回数	オンライン 閲覧数	のべ 参加者数
みんなのおうちCiaoさん（チャオチャンネルに変更）	10回	1959回	—
あそび講座	4回	108回	31人
多世代交流学科	7回	435回	47人
多世代交流食堂かがやキッチン	—	—	—
協働事業	—	—	—
その他企画	13回	4233回	330人
ボランティア実績	10回	—	258人
実績計	44回	6735回	666人

5 収支の状況

【高齢者活動センター・多世代交流事業～ちよだで多世代交流Ciao（チャオ）!】

収 入		支 出	
指定管理料収入	100,424,000円	人件費支出	62,666,632円
事業収入	57,000円	施設維持管理費支出	6,705,210円
その他収入	55,131円	事務事業費支出	22,474,638円
合計(①)	100,536,131円	合計(②)	91,846,480円
収支差額(①-②)	8,689,651円		

【研修センター】

収 入		支 出	
指定管理料収入	28,887,248円	人件費支出	19,375,468円
事業収入	53,900円	事務事業費支出	8,043,855円
その他収入	136,590円	合計(②)	27,419,323円
合計(①)	29,077,738円		
収支差額(①-②)	1,658,415円		

【その他(1階総合受付業務、諸室貸出業務)】

収 入		支 出	
指定管理料収入	5,740,000円	事務事業費支出	6,840,680円
事業収入	4,000円	合計(②)	6,840,680円
合計(①)	5,744,000円		
収支差額(①-②)	-1,096,680円		

【総計】

収 入		支 出	
指定管理料収入	135,051,248 円	人件費支出	82,042,100 円
事業収入	114,900 円	事務事業費支出	44,064,383 円
その他収入	191,721 円	合計 (②)	126,106,483 円
合計 (①)	135,357,869 円		
収支差額 (①-②)	9,251,386 円		

6 指定管理者による自己評価

サービス提供に関して	収支に関して
<p>【高齢者活動センター】</p> <p>①緊急事態宣言に伴う休館期間中、コロナ禍での自粛生活で、利用者の近況や健康状態、困りごとを把握するために「日常生活に関するアンケート」を実施しました。(送付数：利用登録者986名・回答数755通・回答率77%) 気になる回答や返信のなかった方には看護師が電話での聞き取りを行う等の対応を行いました(電話件数413件)。</p> <p>②トレーニングマシンは新たにマシン4台を増設し、健康運動指導員が常駐し、理学療法士との連携による利用者へのサポート体制を強化しました。またコロナ禍のため少人数化・事前予約制で実施しました。</p> <p>③理学療法士によるスポット体操の動画配信(41本配信、1,908回視聴)・身体の勉強会(10回、125名)・身体の相談会(4回、13名)・インボディ測定会(2回、16名)の実施、健康運動指導員によるストレッチ等の動画配信(31本配信、2,631回視聴)を実施し、自宅での運動習慣の動機づけを図りました。</p>	<p>【高齢者活動センター】</p> <p>&lt;収入状況&gt;            収入予算額 98,870,000円            収入決算額 96,264,631円            執行率：97.4%</p> <p>&lt;支出状況&gt;            歳出予算額 103,756,000円            歳出決算額 88,423,099円            執行率：85.2%</p> <p>&lt;分析&gt;            ①長寿会活動支援事業の執行率が12.3%であった。連合長寿会が主催して行う大きな2つの事業(ふれあい福祉まつりと千代田区福祉芸能大会)が、新型コロナウイルスの影響により実施することができなかったことにより、支出減となった。</p> <p>②季節・レクリエーション事業の執行率が47.3%であった。新型コロナウイルスの影響でほとんどの季節行事が実施できなかったことにより、支出減となった。</p> <p>③ふれあいクラブ事業は、ボランティアによる食事提供ができなく、交流を目的とした「お元気会」を実施したため、材料費等の支出がなくなったことにより、支出減となった。</p> <p>&lt;総評&gt;            新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底して行い、利用者の安全を第一に考えて施設運営・事業運営を行っていくとともに、千代田区と連絡を密に取りながら、関係機関や企業・学校等とも連携し、多様な事業を展開し、新規利用者獲得など周知PRしていきたい。</p>

<p>【研修センター】</p> <p>①ボランティアの育成と活動支援          コロナ禍でもボランティア活動への関心を持ち続けられるよう、他地区のNPOの先進的な取り組みや活動の広げ方や仲間を集めるコツを学ぶ講座を開催しました。また、認知症サポーター養成講座や講座修了者向けのステップアップ講座をオンラインで開催しました。</p> <p>②家族介護者のスキルアップ          高齢者虐待防止研修については、エンディングノートとノックの手帳をテーマに動画配信型で実施しました。DVD版も作成し、民生・児童委員に配布しました。また、「家族介護者の研修ニーズに関する調査」を実施しました。</p> <p>③介護・福祉従事者のスキルアップや医療と介護の連携づくり          事例検討会、新型コロナウイルス感染症対策講座、認知症ケア、対話を重視したkaigoカフェ等の他、医療と介護の連携を図る多職種協働研修を開催しました。介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士資格対策講座の他に、社会福祉士国家試験に向けた自主勉強会の呼びかけと運営協力を行いました。また、「区をサービス提供エリアとする事業所の研修ニーズと人材に関する調査」を実施しました。</p> <p>④福祉知識の普及・理解促進          介護職や在宅医療に取り組む介護・医療職が主人公となる映画をオンラインで開催。区民だけでなく、区内の介護・福祉・医療職からも多くの申し込みがありました。</p> <p>⑤介護・福祉人材の育成と就職・復職支援          介護・福祉の仕事相談会「WEBふくしフェアちよだ」をオンラインで開催し、事業所のPRや求人情報の提供を行いました。また、区内事業所と介護系専門学校がオンライン就職面接会を実施し、就職につなげました。</p>	<p>【研修センター】</p> <p>＜収入状況＞          収入予算額 32,142,000円          収入決算額 29,077,738円          執行率：90.5%</p> <p>＜支出状況＞          歳出予算額 36,701,000円          歳出決算額 27,419,323円          執行率：74.7%</p> <p>＜分析＞          ①家族介護者向けの研修はオンライン化が難しく、実施ができなかったことにより、執行減となった。          ②介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修受講費助成金申請の実績減、介護福祉士・社会福祉士実習指導者養成講習助成金申請は実績がなかったことにより、執行減となった。</p> <p>＜総評＞          コロナ禍による事業の見直しを受け、対面開催していた研修事業の多くをオンラインに切り替えて実施した。オンラインでの参加方法を学ぶ研修や新型コロナウイルス感染症対策講座など、新たなニーズに対応した研修も実施した。動画配信型の研修事業は移動時間が不要で、都合の良い時間に視聴できると好評で、新たな参加者の獲得にもつながった。</p>
<p>【多世代交流事業～ちよだで多世代交流Ciao（チャオ）！～】</p> <p>①「離れていても多世代交流 チャオチャンネル」と題して、お便りの募集や区内の大学生や区内団体にも出演いただき、視聴者参加型の動画配信を月に1回実施しました。（10回・閲覧数1,959回）</p> <p>②自宅で出来る工作や料理のワークショップ動画、リモートで3拠点をつなげた「千代田区横断ウルトラクイズ」など、コロナ禍でもオンラインを駆使した新たな企画を実施しました。（7回・481名※視聴回数含む）</p> <p>③イラストや写真と共に元気の出るメッセージを高齢者へお届けする「元気ラブレタープロジェクト」（194枚収集・716通配布〈印刷分含む〉）、区民の他、児童施設や障がい者施設にこいのぼりキットを配布し、かがやきプラザ内に飾る「こいのぼり大作」（115個回収）など、コロナ禍でもお互いを気にかける企画を工夫しました。</p>	<p>【多世代交流事業～ちよだで多世代交流Ciao（チャオ）！～】</p> <p>＜収入状況＞          収入予算額 4,398,000円          収入決算額 4,271,500円          執行率：97.1%</p> <p>＜支出状況＞          歳出予算額 4,398,000円          歳出決算額 3,423,381円          執行率：77.8%</p> <p>＜分析＞          多世代交流食堂かがやキッチンやその他の対面講座の中止により、執行減となった。</p> <p>＜総評＞          対面での密な交流が困難となり、交流方法や定員の制限などを設けての実施となったが、多くはオンラインに切り替えて実施した。コロナ禍でもお互いを気にかける事業を工夫したり、ボランティアとして参加する場合も、感染対策の徹底や非接触型の活動を工夫したりと、多世代交流が途切れないような取り組みを行いました。</p>